BASIC 認証管理
L-TOOL BasicAuth (ver 2.1)
取扱説明書

Little Net　　http://l-tool.net/

- 2015 年 6 月 20 日版 -

【目次】

1. 概要
2. サーバーへの設置
3. 設定
4. ユーザーアクセス記録の収集
5. 制限解除キー
6. 利用規定
7. 更新履歴

■1. 概要

このWEBツールは、このツールを設置したフォルダーのベーシック認証を管理するphpスクリプトです。
phpが使用できるWEBサーバーに設置することで、簡単にベーシック認証ユーザーを管理できます。

尚、サーバーで使用できるphpのタイプ(モジュール版/CGI版)により、幾つかアップロード不要なファイルがあります。

モジュール版 phpの場合	●使用できるphpがモジュール版（拡張子 .php）の場合は、下記のCGI版用のphpはアップロード不要です。（さくらインターネットのスタンダード等） …/admin.php …/admin.cgi　---------- アップロード不要(CGI版用のphp) …/basicauthlog.php …/basicauthlog.cgi　---------- アップロード不要(CGI版用のphp) （上記赤字以外は全てアップロード）
CGI版 phpの場合	●使用できるphpがCGI版（拡張子 .cgi）の場合は、下記のモジュール版用のphpはアップロード不要です。（XREAのコアサーバー等） …/admin.php　---------- アップロード不要(モジュール版用のphp) …/admin.cgi …/basicauthlog.php　---------- アップロード不要(モジュール版用のphp) …/basicauthlog.cgi （上記赤字以外は全てアップロード） ※CGI版の場合、サーバーによっては上記 basicauthlog.cgi と、各 admin.cgi の先頭行のphpパス（#!/usr/local/bin/php）が違う場合があります。この場合はこのパスをサーバーの環境に合わせて変更して下さい。

■2. サーバーへの設置

このWEBツールは、WEBサーバーがApacheでphpを利用できるサーバー向けに制作されています。
サーバーへの設置は以下を参照してください。

【1】解凍後、フォルダー内の内容をそのままサーバーのベーシック認証を行いたいフォルダーにアップロードします。

例） lt-basicauthXXXX/ ----> http://example.com/member/
（XXXXはバージョン番号） （.../member というフォルダーに設置した例）

CGI版phpを使用する場合、サーバーによっては、basicauthlog.cgiと各 admin.cgi
（admin.cgi, wbsys/base/admin.cgi, wbsys/basicauth/admin.cgi, wbsys/basicauthlog/admin.cgi）
の先頭行のPHPパス #!/usr/local/bin/php が違う場合があります。この場合はこのパスをサーバーに合わせて変更して下さい。

【2】サーバー設置時の各フォルダー・ファイルの属性（＝パーミッション）は以下（）内の通りです。

```
member/ ---------------------- (0755) 設置フォルダー（設置はphp設置可能な場所なら自由に可能）
  ├ admin.php(.cgi) -------- (0755) BASIC認証管理へのジャンプ用PHP
  ├ basicauthlog.php(.cgi) - (0755) アクセス記録用PHP （各HTMLへの設置例は sample-xxx.html を参照）
  ├ .htaccess -------------- (0644) BASIC認証用の htaccess ファイル
  ├ .htpasswd -------------- (0644) BASIC認証用の htpasswd ファイル
  ├ index.html ------------- (0644) ダミー用のHTMLファイル。適当な内容に置き換えて下さい。
  ├ sample-php.html -------- (0644) アクセス記録収集用のコード記述例サンプル HTML（.php用）
  ├ sample-cgi.html -------- (0644) アクセス記録収集用のコード記述例サンプル HTML（.cgi用）
  └ wbsys/ ----------------- (07xx) システムフォルダー【※１】
     ├ basicauth/ ---------- (07xx) BASIC認証機能用フォルダー【※１】
     │  ├ admin.php(.cgi)-- (0755) カート設定機能メインPHP
     │  ├ xxx.php.cgi ----- (0644) 各種プログラムPHP
     │  ├ tmp-xxxx.html --- (0644) テンプレート用HTML
     │  └ data/ ----------- (自動生成フォルダー)
     ├ basicauthlog/ ------ (07xx) BASIC認証アクセス記録機能用フォルダー【※１】
     │  ├ admin.php(.cgi)-- (0755) カート設定機能メインPHP
     │  ├ xxx.php.cgi ----- (0644) 各種プログラムPHP
     │  ├ tmp-xxxx.html --- (0644) テンプレート用HTML
     │  └ data/ ----------- (自動生成フォルダー)
     ├ base/ -------------- (07xx) 管理機能用フォルダー【※１】
     │  ├ admin.php(.cgi)-- (0755) 管理機能メインPHP
     │  ├ xxx.php.cgi ----- (0644) 各種プログラムPHP
     │  ├ tmp-xxxx.html --- (0644) テンプレート用HTML
     │  └ data/ ----------- (自動生成フォルダー)
     ├ lib/ --------------- (0755) 各種PHPプログラムフォルダー
     ├ css/ --------------- (0755) システムが使用しているCSS
     ├ js/ ---------------- (0755) システムが使用しているJavascript
     └ extool/ ------------ (0755) 使用している他のフリーソフト

【※１】(07xx) は (0755) でエラーが出る場合は (0777) に設定して下さい。（phpの実行時ユーザーが
        apacheで実行されるサーバーの場合、0755ですと自動生成フォルダー等の生成でエラーが発生します）
```

※上記の設置で、ブラウザから以下の管理機能用phpスクリプトが起動できます。

```
BASIC認証管理機能 → http://.../member/admin.php （又はadmin.cgi）
```

[補足]サーバーのフォルダー内に .htaccess が既に有る場合は、この BASIC 認証機能のパッケージ内の .htaccess の中身の、以下の部分を、既存の .htaccess の最後に追加して下さい。
（.htpasswd ファイルはそのままアップロードして下さい）

※追加するのは以下の内容です

```
##L-TOOL BasicAuth## --- not delete this mark
    :（上記の行から、下記の行までを全て）
##/L-TOOL BasicAuth## --- not delete this mark
```

■3. 設定

システムをサーバーに設置後は、管理機能を起動し、以下の設定を行って下さい。

【1】管理機能の起動

・ブラウザから、管理機能を開いて下さい。

例）http://・・・・・/member/admin.php　(admin.cgi)

・最初のみ「初期セットアップ」画面が表示されます。

「設置 URL1」「設置 URL2」「管理者名」「管理者メールアドレス」「ログインID」「パスワード」等を設定して下さい。

設定後はログイン画面が表示されます。上記で設定した「ログインID」「パスワード」でログインして下さい。

・ログイン後は「管理TOP」メニュー画面が表示されます。

最初に「BASIC 認証の各種設定」をクリックし、BASIC 認証の設定を行って下さい。

【2】BASIC 認証ユーザーの管理

・「BASIC 認証ユーザーの管理」からはユーザーの登録が行えます。ユーザーの登録を行って下さい。
ユーザー登録後は対象のフォルダーは、すぐに BASIC 認証が有効となります。

【3】BASIC 認証ユーザーアクセス記録

・BASIC 認証の対象フォルダー内の HTML に、アクセス記録収集用のコードを挿入した場合は、ユーザーがログインし、その HTML を閲覧する度に、アクセス記録が収集されます。

・アクセス記録が収集されている場合は、「BASIC 認証ユーザーアクセス記録」から最近のアクセス記録が閲覧できます。

※サーバーがモジュール版 php の場合は sample-php.html を、CGI 版の場合は sample-cgi.html を参照して下さい。アクセス記録収集用のコード記述例が載っています。

■4. ユーザーアクセス記録の収集

BASIC 認証の対象エリア内の HTML にアクセス記録収集用のコードを埋め込む事で、そのページのアクセス記録を収集する事ができます。

埋め込むコードは以下のとおりです。各 HTML の </body> の直前などの埋め込んでください。

【モジュール版 php で動いている場合】(sample-php.html 参照)

```
<!-- アクセス記録収集 -->
<script type="text/javascript">
<!--
var page = document.URL;
var date = new Date();
var time = date.getTime();
document.write('<div style="display:none;"><img src="basicauthlog.php?page='+page+'&time='+time+'" /></div>');
//-->
</script>
<!--/アクセス記録収集 -->
```

【CGI 版 php で動いている場合】(sample-cgi.html 参照)

```
<!-- アクセス記録収集 -->
<script type="text/javascript">
<!--
var page = document.URL;
var date = new Date();
var time = date.getTime();
document.write('<div style="display:none;"><img src="basicauthlog.cgi?page='+page+'&time='+time+'" /></div>');
//-->
</script>
<!--/アクセス記録収集 -->
```

■5. 制限解除キー

このソフトウエアは「制限解除キー」を購入して管理機能から設定する事で、以下の制限が解除されます。

【1】解除される制限

・画面下部に表示される L-TOOL へのリンク広告の削除。キーの設定により自動で削除されます。
・最大ユーザー登録数 5件 の制限が解除されます。

【2】キーの入手方法

・L-TOOL のホームページ (http://l-tool.net/) の「制限解除キー」より申し込みください。

【3】キーの設定方法

・「管理機能 ＞ システムの各種設定」 内の 「制限解除キー」 項目に、入手したキーを設定して下さい。

■6. 利用既定

このソフトウエアを利用する前に「利用規定」を確認し、内容に同意したうえでこのソフトウェアを利用してください。

【1】利用規定

(1)このソフトウェアは商用ウェブサイト・非商用ウェブサイトを問わず、自由に設置して利用できます。
(2)このソフトウェアを利用する事で利益が得られる場合は、必ず制限解除キーを取得して下さい。
【制限解除キーを取得する必要のある場合】
・このソフトウェアを有償でウェブサイトへ設置する場合。或いは、このソフトウェアを設置する事自体で利益が得られる場合。
・有償で制作・設置するウェブサイトへ、このソフトウェアを設置する場合。
・過去に有償で制作・設置したウェブサイトや、利益関係のある相手のウェブサイトに、このソフトウェアを設置する場合。
・このソフトウェアを設置したウェブサイトを貸し出して利益を得る場合(有償レンタル。無償レンタルだが広告収入が有る場合)
・その他このソフトウェアを利用する事により直接利益が生じる場合。
(3)画面内に L-TOOL へのリンク広告が表示されますが、これを削除したり見えなくしたりしないで下さい。
L-TOOL へのリンク広告を非表示にしたい場合は、制限解除キーを購入するか、有料設置をご依頼下さい。
(4)このソフトウェアの不具合等により利用者等に損害が発生した場合であっても、損害に対する賠償責任は当方(制作者)には無いものとします。この点に同意したうえでこのソフトウェアを利用して下さい。
制限解除キーを取得した場合や、有料設置した場合でも同様です。
(5)ソフトウエアに不具合等があった場合でも、当方は個別の対応はできません。ご了承ください。
制限解除キーを取得した場合や、有料設置した場合でも同様です。
(6)このソフトウエアの著作権は当方(制作者)にありますが、パッケージ内に当方制作以外のフリーソフト等が含まれている場合、そのフリーソフトの著作権・利用規約のみは各フリーソフトの規定となります。

【2】不具合に関して

このソフトウェアに不具合があった場合、個別の対応はできませんが、後のバージョンアップの為、ホームページのお問い合わせフォームより、不具合のご連絡を頂ければ幸いです。

■7. 更新履歴

2015年06月21日　[Ver2.1] 制限解除キーの追加。パスワード暗号化md5対応。各種機能の修正、不具合の修正。
2015年04月08日　[Ver1.8] 不具合の修正。(BASIC認証ユーザーの取得方法の修正)
2013年09月09日　[Ver1.7] 不具合の修正。(php5.4非推奨関数の修正)
2013年02月22日　[Ver1.6] 不具合の修正。
2012年07月05日　[Ver1.5] 不具合の修正。
2012年06月25日　[Ver1.4] スマホ対応用に画面サイズの変更。不具合の修正。
2012年04月10日　[Ver1.3] アクセス記録(ログ)の収集機能追加。制限解除の廃止。登録ユーザー数制限の廃止。
2011年09月23日　[Ver1.2] 認証エリア名の設定機能を追加。
2011年07月28日　[Ver1.1] フリーソフトとして配布開始。